

議会報告会記録シート

平成 22 年 11 月 14 日 (日)

第 (4) 班

開催場所 (十太夫福祉会館)

出席議員	役割	備考
馬場正興	総司会	総合司会進行
松尾澄子	会場係	マイク引渡し
坂巻忠志	説明員	パワーポイント説明
松野 豊	説明員	パワーポイント説明
海老原功一	受付	会場設営 受付
徳増記代子	記録	要点筆記
松田浩三	記録	パソコン 録音
欠席議員	なし	
市民参加者数	70名	
開会時間	14時00分開始	閉会時間 15時50分終了
質問	質問概要	回答議員名
質問者 1	国保や市税などについて。徴収率があるが額などについてはどのような状況か。	坂巻・馬場
質問者 2	この会議に対しての不満は、資料が多い。プロジェクターの使用等で紙を減らすべきだ。我々は2年前から市と懇談会を行なっているが基本的にペーパーレスでやっている。2年前ごみ処理の有料化の説明で市は2cmほどの資料を配ったがそれこそごみになる。我々はお客である、そういう視点でお願いしたい。	要望として伺います。
質問者 3	議員定数をテーマとして取り上げた理由は何か。テーマを投げかけられても答えられない。	松野
質問者 4	決算書の中で議会費の議員報酬、政策の費用、などを話してほしい。予算・決算的にどうなのか。	松野・海老原
質問者 5	議会費がそれだけかかる中で、議員定数を少なくか、多くを望むのか?この程度で良いと考えているのか。限られた予算の中で現状のままでよいのか、これからの方向はどうなのか、定数を減らすのが良いのか皆様はどう思っているのか。	松野
質問者 6	会社では目的を持って提案をする。この議題の目的は何か。定員についてはどうかと聞かれるとゼロがよい。しかしそうはいかない。何を持って議題として上げたのか。	海老原
質問者 7	7から8年前に行政改革に関わった。当時本市の財政赤字が多かった、当時議員や議員報酬が多いということで議員に呼びかけたが取り上げられなかった。平成18年に32から28人に削減された。議員は必要です。市民の声を聞いてどうしたらよいのか、具体的案を出し、改善してそれを纏めて実行する、そういう働きをするのが議員の仕事だと思います。市民の声を吸い上げてより良い流山市を作っていただきたい。	要望として伺う 賛成の声多数
質問者 8	流山市は発展途上、適正な仕事は何か、官は市がやっている。議員は良いか悪いか言っているだけなら議員は要らない。極端ならゼロでも良い。議員が市民の声を聞いて市役所を含めてこうしてゆこうという准立法的な思想を持って流山をどうしたいからという論理性を持って取り組んでもらいたい。	馬場 意見として伺う

質問者 9	我々は議員を選んでいるが、何をやっているかは判らない、どうなのか。ミニマムナンバーでマキシマムエフェクトが望ましい。我々は議員を監視していない。議員は自己評価を行なっているかどうか。	松野・徳増
質問者 10	定数 28 名に対して、24 名に減らすとしたら、アクションを起すのは誰か。	松野
質問者 11	前回の定数削減の根拠は何か。	馬場
質問者 12	流山市は今、人口が増えている。議員定数を増やすべきではないか。	馬場
質問者 13	流山市のホームページに市長の交際費が載っている。そこには市職員の香典代 5000 円が多く記載されている。これはどうなのか。一般市民皆に出すのならば判るが、市職員だけに出すのは合点行かない。	海老原
質問者 14	私は悪いとは思わない。日本人の文化だ。おかしいというのがおかしい。	意見として伺う
質問者 15	西初石 6 丁目に住んでいる。自治会館がない。あれば地域の交流やコミュニケーションがはかれる。ちょっと歩いてゆけるところにあるとみんなが元気になり健康保険を使わなくなる。要望	要望として伺う
質問者 16	この施設は（十太夫福祉会館）福祉会館、学校、児童センターが一体となった施設であり、大新東ヒューマンサービスに管理委託しているが問題がある。8 月はじめに市に要望を出したが改善の兆しが無い。個人のプライバシーの問題もあり詳しくは述べる事ができないが、改善して欲しい。要望	馬場
質問者 17	小山小学校の運動場について。夜、星と月を見る会を開催する際、休みの日は先生が立ち会わないと開催できない。先生の休日出勤ももったいない。福祉会館の方が対応と管理もお願いしたい。休みの日の管理を任せて使いやすくして欲しい。	要望として伺う
質問者 18	私は車を運転しないので歩きます。道路の歩道に電信柱があって歩きにくい。いま、どんどん新しい道路が出来ている。新しい道路を作るのも大賛成であるが、旧道の管理もお願いしたい。	要望として伺う
質問者 19	その他、アンケートから紹介 議員の皆様の PDCA サイクルは出来ていますか。 選挙時の公約をどのように PDCA サイクルしていますか。 (質問者はすでに時間の都合で退席しています。)	徳増
休憩時間	0 分 途中休憩無しで行なった	

質問	回答の概要
質問 1	全体で収入未済額は経年で 43 億ほどある。払いたいけど払えないという状況もあるようです。平成 20 年では 37 億です。内訳の一部としては介護保険で 2500 万ほど、国保会計で 1500 万ほどです。 市当局は債権回収対策室を設置し郵便や個別に訪問で徴収率向上に当たっている。
質問 2	要望として伺うと回答
質問 3	住みやすい街の実現を目指して、そのかわりの中で議員の定数は減らすべきか、現状のままか、増やすのか皆様に伺いたい。
質問 4	議会費は 3.7 億で一般会計は 410 億。全国的議会費は一般会計の 1%未満。流山市は 0.9%である。議員の報酬は 45 万 9 千円 ほかに政務調査費が年間一人 48 万円支給されている。政務調査費は会派に支給され、1 円までの領収書を付けて報告している。個人的な使用はありません。
質問 5	議会費は全国平均よりも低い現状です。
質問 6	流山市全体に市民から議員定数を削減すべきとする署名運動が起きていると聞いている。それに対して、今日は議員定数が多いか、少ないか、現状どうしたらよいのか皆さんに伺いたいという目的で参りました。
質問 7	要望として伺う
質問 8	議員定数は 28 名の議員は増やしてよいのか、へらしても良いのか。 限りなく地域にあった議員定数が望ましい。自治基本条例や議会基本条例にのっとり参考人制度や公聴会制度を利用し市民と一緒に市民の意向を活用します。
質問 9	流山市では議員の評価制度は出来ていない。北海道福島町では議員が自己評価してホームページで発表しているが、議員同士を相互に評価することはしていない。 4 年に 1 回の選挙で市民が議員を評価する。評価の情報を議員が提供しているかが課題である。個人の評価は 10 月末までを期限に市民オンブズマン組織がアンケートを送ってきた。先の議会選挙の選挙公報のマニフェストの自己評価を採点して回答した。 議員個人は普段何をやっているか判らないとの問いには、次の議会に向けた調査活動と、地域住民の生活相談、各種委員会の会議など、たいへん忙しくしています。住みやすい流山市を作るために一生懸命やっているつもりです。
質問 10	市民から陳情や請願で動かすことが出来る。平成 18 年の定数削減は議会から提案した。市長部局・執行部からも提案することが可能です。
質問 11	議員定数の根拠は地方自治法で法定議員上限数を定めており人口 10 万人から 20 万人までは 34 人となっている。流山市は人口 5 万人の時代に議員定数は 34 人であった。その後昭和 49 年に 32 人に減らし近年まで状況が継続していた。その後 28 名になった根拠は市民との意識を汲み取り大幅に減らすのは良くないが、一方財源の面から 4 名ほど減らすという議論になった。 市民の意向と財源を考え、住民と議員と市長の立場を考え、市政に実情に合わせた削減を行なった。
質問 12	流山市の実情を総合的に考えて決めなくてはならない。

質問 13	公費を使った香典は問題がある。我々議員はこれを廃止するように申し入れている。生きている方に渡したら選挙法上問題がある。見直しの必要がある。
質問 14	意見として伺う
質問 15	要望として伺う
質問 16	市に要望を提出済みであるということですが、その実態を調査いたします。
質問 17	要望として伺う
質問 18	要望として伺う
質問 19	先ほどの質問にもあったが、市議会議員の公約については、議員によっては市民オンブズマンに回答しています。なおそちらのホームページで公表するそうです。

以上